

2022年11月25日

各 位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗

アジア・アフリカの子どもたちに約31万食分の学校給食を寄付 ～「秋のウォーキングキャンペーン」を通じたSDGsへの貢献～

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗）は、特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International（以下、TABLE FOR TWO）を通じて、アジア・アフリカの子どもたちに、約31万食分にあたる学校給食を寄付いたします。

当社が提供する中小企業の健康経営[®]※実践支援ツール「大同生命 KENCO SUPPORT PROGRAM」の利用者を対象とした「秋のウォーキングキャンペーン」（開催期間：本年10月1日～10月31日）において、「歩数に応じた寄付（8,000歩あたり給食費用1食分）」を実施し、当社従業員を含め約1.1万名（過去最高）の方に参加いただきました。

※「健康経営」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

結果、参加者の合計歩数が約25億歩に達し、約31万食分にあたる学校給食費用約620万円をTABLE FOR TWOに寄付しました。これにより、前回（2022年7月）のキャンペーンとあわせて、累計約57万食分・約1,144万円の寄付となりました。

今後も健康経営の推進を通じて、中小企業経営者とそこで働くすべての人々の健康に貢献するとともに、様々な社会貢献活動を通じて、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。



<寄付先および寄付内容>

団 体 名	特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International (ホームページ https://jp.tablefor2.org/)
代表者・設立	小暮 真久（代表理事）、2007年10月24日設立
活 動 内 容	食の不均衡を解消し、途上国と先進国双方の人々の健康を同時に改善することを目指し、途上国で給食・農業を支援、先進国で健康的な食生活を推奨
寄 付 内 容	ウォーキングキャンペーン参加者の合計歩数8,000歩あたり1食分を寄付 (寄付金額はアジア・アフリカの子どもたちの学校給食費用に充当)
寄 付 金 額	今回 : 6,202,640円 (310,132食分=約1,500名の給食1年分に相当) 累計 : 11,443,160円 (572,158食分)

以 上

<TABLE FOR TWO から頂戴したお礼のメッセージ>

この度は、大同生命主催の「秋のウォーキングキャンペーン」を通して、TABLE FOR TWO の活動へお力添えをいただきまして、誠にありがとうございました。 同社よりお寄せいただいたご寄付は、支援先の子どもたちへ温かい給食を届けるために使わせていただきます。

みなさまにお取り組みいただいたウォーキングのおかげで、アジア・アフリカの子どもたちへ学校給食およそ 31 万食を届けることができます。これは 1,500 名以上の子どもの 1 年分の給食に相当します。

国連機関の発表によると、アフリカの栄養不足の割合は約 5 人に 1 人(20.2%)で、世界平均(9.8%)の 2 倍以上です。今を生き抜くのに必死な状況では未来のために勉強を続けるのは難しく、家計を助けるために学校を中退してしまう子どももいます。

そんな中、給食は子どもたちが学校に通う強い動機となります。TABLE FOR TWO の支援するアジア・アフリカの貧困地域では、一日のうちまともな食事が給食のみという子どももおり、子どもたちは毎日給食を楽しみに学校に通ってきます。1 食 20 円の温かい栄養たっぷりの給食は、子どもたちの生きる糧です。

ルワンダで祖母と暮らす小学 6 年生、12 歳の少年に話を聞きました。彼は、「学校給食のおかげで勉強を続ける意欲がわいています。国家試験に合格して、来年は中学校に進学したいと思っています。将来は祖母を支えられる立派な人になりたいです。」と語ってくれました。学校給食は、子どものお腹を満たし、今日を生きる活力になるとともに、学びを続け、未来を切り開く希望にもなっています。

現在、世界では約 8 億人が飢餓に苦しみ、約 20 億人が肥満や太りすぎに悩んでいると言われています。私たち TABLE FOR TWO は、この世界の食の不均衡が解消され、すべての人々が健康な未来を目指し活動しています。描く未来の実現のため励んで参りますので、今後とも変わらぬご支援をよろしく願いいたします。



<笑顔で食事する子どもたち>